

## 平成29年度 行政評価事業別シート

	実計対象 <input type="checkbox"/>	評価対象 <input checked="" type="checkbox"/>	新規 <input type="checkbox"/>	完了事業 <input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業 <input type="checkbox"/>	担当者	長野 海沼
	全体計画			経費区分	-	内線	3254
事務事業名	4137 霊園管理事業						
所 属	140100 環境部・生活環境課						
施 策	03011200 循環型社会の形成と環境衛生施設の適切な管理						
予算 科目	会計	01 一般会計					
	科目	040107 衛生費・保健衛生費・霊園管理費					
	事業	010000 霊園管理事業					
事業目的				事業概要・効果			
市営霊園の維持管理 霊園管理料の確実な徴収				安息の場にふさわしい霊園とするため、常に使用者の 利便性の向上を図る。 霊園管理料の確実な徴収に努める			

### PLAN-DO

#### 年度実績及び予定

平成27年度 実績	平成28年度 実績
施設の維持管理、修繕等を行った。	施設の維持管理、修繕等を行った。
平成29年度 予定	平成30年度 予定
施設の維持管理、修繕等を行う。	
平成31年度 予定	平成32年度 予定

指標名	霊園管理料滞納者の数（現年・過年分）				
算式					単位 件
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	目標	70,000	63,000		
	実績	75,000			
指標選定の理由	滞納整理対策チャレンジプラン29年度目標値の滞納額63,000円より算出（述べ数）				
最終年度目標の根拠					
指標名					
算式					単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					
指標名					
算式					単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					

事業費

（単位：千円）

		平成28年度 決 算	平成29年度 予 算
事業費		7,166	7,255
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	6,939	7,255
一般財源		227	0
人員数（人）	正規職員	1.0	1.2
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.6	0.2
人員コスト	正規職員	7,219.0	8,662.8
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	685.8	228.6
	計	7,904.8	8,891.4
市民一人当たりの経費		0.3	0.3
総額		15,070.8	16,146.4

（単位：千円）

平成28年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	37	坂田霊園・松川霊園臨時駐車場借地謝礼
11節 需用費	2,290	消耗品544、燃料費10、電気料119、水道料242、下水道使用料75、修繕料1276
13節 委託費	3,895	電算委託料629、駐車場警備566、支障木伐採95、霊園管理・ごみ収集業務2603
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	944	郵便料175 システム使用料674 他

(単位：千円)

平成29年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	42	坂田霊園・松川霊園臨時駐車場借地謝礼
11節 需用費	1,275	消耗品58、燃料費14、印刷製本費30、電気料147、水道料199、下水道使用料107、修繕量720
13節 委託費	4,759	電算委託料629、駐車場警備566、支障木伐採95、霊園管理・ごみ収集業務2603
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	1,179	郵便料175 システム使用料674 他

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	必要不可欠
評価コメント	安息の場にふさわしい霊園の管理は、市民が安心して生活していくうえで必要不可欠な事業である。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	大変有効
評価コメント	坂田霊園、松川霊園、高梨霊園の維持管理を適正に行い、使用者の利便性の向上を図った。空き区画の使用者募集を計画的に行った。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	変わらない
評価コメント	霊園施設の適正な管理と管理料の徴収に努めた。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

坂田・松川霊園の東屋、手摺等の塗装修繕工事を実施した。高梨霊園案内板の修繕を実施した。

**ACTION**

**1次評価**

**2次評価**

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
<p>老朽化している施設の維持管理を計画的に行うため、管理料未納額の徴収に努め、管理料の見直しを行っていく。また、承継者がいない霊園管理対策を検討する。松川霊園について申込み対象者を市内住民のみとし、条例改正を行った。</p>		<p>施設は年々老朽化していく、施設の維持管理を霊園ごとに長期な視点から計画的に進める必要がある。未納となっている霊園管理料について承継がない場合の具体的対策が必要</p>	

**外部評価**

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	